

# 「殺生石」物語考

物語の概略⑤

大軍師となつた太公望は、姫昌の長子姫発（後の周の武王）に、西伯侯の位を継がしめ国政を担つた。一方、殷では、紂王と姫己の悪行に民の泣き叫ぶ声が天地に震え、諫める家臣は皆殺された。天文を見た太公望は、殷の命数が尽きたことを知り、天に代わつて万民を救う時だと姫発に進言する。太公望は、密かに、奇異の方術を使う雲中子仙人を終南山に尋ね、妖婦姫己と百万の軍勢の対策について教えを請う。雲中子は「照魔鏡」という鏡と、落雷時に女の屍から生まれたという、豪傑雷震を太公望に与える。



現在の「殷墟」の様子 写真出展：ふれあい中国

姫発は、太公望を大軍師として軍事を統治させ、辛甲、尹逸、祁宏、大顛などの猛将に、府城を攻め落とさせながら孟津河を超えた。紂王は矢継ぎ早の注進を受けながらも、姫己と姪酒を楽しんでいる。大軍が殷の都に近づくと及んで、紂王は漸く牧野に戦う。が、瞬く間に破れ、摘星楼に火を放つて焼身自殺をする。姫己が捉えられ、処刑される時、首切り役人らは皆、姫己の顔の美しさに太刀を振り下ろすことが出来なかつた。しかし、太公望が照魔鏡を向けると、姫己は忽ち白面金毛九尾の狐と変じ、黒雲が起り魔風が沙石を飛ばした。妖狐は黒雲に乗り逃げようとする。が、雷震が飛びかかつてその身を三つに切り刻んだ。ここに殷が亡び周国が建ち、姫発は周の武王となる。功労者の太公望は齊の国を賜つた。この時復縁を願う元妻に、器の水を砂にこぼして見せ、この水を再び器に戻せたならそうしようと言ひ捨てて去る。「覆水再び盆に返らず」である。

筆者 前那須歴史探訪館 館長

齊藤 宏壽 先生（湯本在住）

今月のひとこと

ゆっくりと決して止まらぬ蝸牛  
この歩み何か成しそう

## かつこう

通学路の途中には冠水してなかなか水が引かないところがあつて、小学生の頃は雨が降ると、スニーカーと靴を脱いで裸足になり、くるぶしくらいまでの大きな大きな水たまりの中をじやぶじやぶ歩いた。梅雨晴間の帰り道、友だちとアメンボと一緒に冷たい水の中を進んでいくのは爽快だつたけれど、状況を知

つた自治会長が役場に連絡してくれ、程なくして道路は改修され水が溜まることはなくなつた。▼梅雨前線がいよいよ近づいてきて大雨や土砂災害の警戒が必要な時季となつてきた。町は安全安心メールの配信で注意喚起を行うほか、昨年8月にヤフー株式会社との間に災害時の情報発信等に関する協定を締結し、町の防災情報を気象状況に合わせ、スマートフォンアプリやメールで即座に発信している。

深夜、アプリの聞きなれない通知音に起こされ何事かと不安になるが、災害に備えるためには現状を知ることが必要なことだ。▼那須水害から今年8月で20年が経過する。あの時多くの町民が「目を覚ますと家の周囲が大変になつてた」という思いをしたのではないだろうか。メールやアプリから発信される情報を活用し、またハザードマップなどで地域の状況を把握するなどして、備える夏を迎えてほしい。

## こんにちは 赤ちゃん



平山  
かなた  
奏汰くん  
(高久)

平成29年  
9月10日生

父 直道さん 母 由佳梨さん

奏汰くんは…

奏汰くんの笑顔がみんな大好きです。  
元気に大きくなってね。

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。  
詳しくは総務課広報広聴係（☎72-6901）まで。

## 町の世帯と人口

(5月1日現在・住民基本台帳)  
( )の数字は前月比

・世帯数 10,270世帯 (+13)

・人口 25,437人 (-3)

男 12,615人(±0) 女 12,822人(-3)

## あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。  
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。